

SDG's QUEST みらい甲子園千葉県大会にて

トヨタ勝又グループ賞を「千葉商科大学附属高等学校」へ贈呈

2025年3月20日（木・祝）そごう千葉店にて開催された「SDG's QUEST みらい甲子園 千葉県大会」にて、トヨタ勝又グループ事業会社5社が協賛し、「トヨタ勝又グループ賞」を贈呈いたしました。

「SDG's QUEST みらい甲子園」は、高校生が持続可能な地域の未来を考え、社会課題の解決に向けたアクションアイデアを創出・発表し、表彰する大会です。2024年の千葉県大会では、ファイナリスト12チームの中から、「フードロス削減のため、生徒自ら商品を開発し、地元企業の課題解決に貢献する」という企画を提案した千葉商科大学附属高等学校が、「トヨタ勝又グループ賞」に選ばれました。

トヨタ勝又グループは、この取り組みが先輩から後輩へと継承され、持続可能な活動となるよう支援してまいります。さらに、今後も地域の学生の皆さんとともに、さまざまな社会課題の解決に向けたアクションアイデアを生み出しながら、地域貢献活動に積極的に取り組んでまいります。

「トヨタ勝又グループ賞」

- チーム名：千葉商科大学附属高等学校(価値創造プロジェクトチーム)
- プラン名：～新たな価値を創造する。～



さらに当日はトヨタ bZ4X を会場に展示し、車からイベントで使用する機器へ電気を取り出しました。bZ4X は、CO₂を排出しない環境に優しい電気自動車であるだけでなく、電力供給や蓄電も可能なことから、「移動する巨大バッテリー」としても注目されています。

また、ファイナルセレモニーの最後には、参加した高校生たちが bZ4X の車体にメッセージを書くイベントを実施しました。クルマのボディに直接メッセージを書くという体験を通じて、電気自動車の新たな可能性と活用方法を体感いただく機会となりました。この経験が、災害時の電源供給の活用や、将来のクルマ選びに役立つきっかけとなれば幸いです。

勝又自動車株式会社は、持続可能な社会の実現に向け、未来を担う学生の学びを支援することを大切にしています。今後もこのようなイベントを通じて、実践的な学びの機会を提供し、学生同士の交流を促進することで、地域社会への貢献を続けてまいります。

